

中国地方建設技術開発交流会 2020

オンライン閲覧無料！



災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して
～切迫する巨大地震と水害・土砂災害のリスク低減及び
新たな技術の活用による生産性の向上と担い手確保への取り組み～



今年度の中国地方建設技術開発交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として「対面方式」の開催に代えてインターネット配信により行うことといたしました。

交流会のネット配信は、Microsoftの「Teams」を活用して行います。「Teams」への参加にあたっては、各会場の「参加URL」が必要となります。

「参加URL」は中国技術事務所のホームページ
(http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech_dev/kouryu/intro.htm) に掲載していますのでご覧ください。

※交流会の状況については、後日、中国技術事務所ホームページに掲載いたしますので、インターネット配信を見逃した方は、ホームページよりご覧ください。



山口県

日時：10月20日(火)13時00分～17時00分

広島県

日時：10月30日(金)10時00分～16時00分

岡山県

日時：11月 9日(月)13時00分～17時00分

島根県

日時：11月10日(火)10時00分～16時00分

鳥取県

日時：11月18日(水)10時00分～16時00分

交流会への参加方法

- ①中国技術事務所ホームページにアクセスします。
 - ②ご希望の会場のURLをクリックすることで簡単に参加していただけます。
- ※開始時間の5分前より接続可能です。なお、途中からでも接続は可能です。



主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

構成団体：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局、

(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、中国土木施工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)建設コンサルタント協会、(一財)日本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、中国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、(一社)建設電気技術協会、(一社)日本埋立浚渫協会

事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所

共催：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部

中国地方建設技術開発交流会

2020



災害に強く住みよい豊かな暮らしを目指して

～切迫する巨大地震と水害・土砂災害のリスク低減及び新たな技術の活用による生産性の向上と担い手確保への取り組み～



岡山県

2020年11月9日(月)13時00分～17時00分

会場：オンライン開催

交流会 HP : http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech_dev/kouryu/intro.htm



タイムスケジュール

13:00	開会挨拶	岡山県土木部 技術総括監 清広 雅史
13:05	<u>基調講演</u> 気候変動による水災害リスクの増大と適応	京都大学防災研究所 教授 中北 英一
13:55	休憩	
14:10	宇宙線ミュオン粒子による地盤・大型構造物可視化技術	川崎地質(株) 戦略企画本部 課長 鈴木 敬一
14:35	LINEを活用した高梁川・小田川防災訓練の試行状況について	中国地方整備局 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所 副所長 正木 俊英
15:00	セル分布型流出モデルを用いた流木流出量予測モデルの開発	鳥取大学 学術研究院工学系部門 准教授 梶川 勇樹
15:25	休憩	
15:40	CPSを活用した現場管理の生産性向上	【日本建設業連合会】大成建設(株) 技術センター生産技術開発部 スマート技術開発室 名合 牧人
16:05	新開発のNJモニターを使用した高圧噴射攪拌工法『N-Jet工法』	【日本建設業連合会】日特建設(株) 事業本部 技術営業部 金舛 能史
16:30	「切羽地質情報取得システム」の現場適用事例	【日本建設業連合会】(株)安藤・間 建設本部 先端技術開発部 谷口 翔
16:55	閉会挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所長 杉谷 康弘